

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成25年4月11日(2013.4.11)

【公表番号】特表2008-519064(P2008-519064A)

【公表日】平成20年6月5日(2008.6.5)

【年通号数】公開・登録公報2008-022

【出願番号】特願2007-540183(P2007-540183)

【国際特許分類】

|         |       |           |
|---------|-------|-----------|
| A 6 1 K | 33/24 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 35/00 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 47/24 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 47/28 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 47/44 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 47/16 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/127 | (2006.01) |

【F I】

|         |       |
|---------|-------|
| A 6 1 K | 33/24 |
| A 6 1 P | 35/00 |
| A 6 1 K | 47/24 |
| A 6 1 K | 47/28 |
| A 6 1 K | 47/44 |
| A 6 1 K | 47/16 |
| A 6 1 K | 9/127 |

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年2月18日(2013.2.18)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0020

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0020】

いくつかの態様において、本発明は、上記方法に関し、脂質は、卵ホスファチジルコリン(EPC)、卵ホスファチジルグリセロール(EPG)、卵ホスファチジルイノシトール(EPI)、卵ホスファチジルセリンEPS)、卵ホスファチジルエタノールアミン(EPE)、卵ホスファチジン酸(EPA)、大豆ホスファチジルコリン(SPC)、大豆ホスファチジルグリセロール(SPG)、大豆ホスファチジルセリン(SPS)、大豆ホスファチジルイノシトール(SPI)、大豆ホスファチジルエタノールアミン(SPE)、大豆ホスファチジン酸(SPA)、硬化卵ホスファチジルコリン(HEPC)、硬化卵ホスファチジルグリセロール(HEPG)、硬化卵ホスファチジルイノシトール(HEP)、硬化卵ホスファチジルセリン(HEPS)、硬化卵ホスファチジルエタノールアミン(HEPE)、硬化卵ホスファチジン酸(HEPA)、硬化大豆ホスファチジルコリン(HSPC)、硬化大豆ホスファチジルグリセロール(HSPG)、硬化大豆ホスファチジルセリン(HSPS)、硬化大豆ホスファチジルイノシトール(HSPI)、硬化大豆ホスファチジルエタノールアミン(HSPE)、硬化大豆ホスファチジン酸(HSPA)、ジパルミトイロホスファチジルコリン(DPPC)、ジミリストイルホスファチジルグリセロール(DMPG)、ジミリストイルホスファチジルグリセロール(DPPG)、ジステアロイルホスファチジルコリン(DSPC)およびジステアロイルホスファチジルグリセロール(DSPG)、

ジオレイルホスファチジル - エタノ - ルアミン (D O P E) 、パルミトイ尔斯テアロイルホスファチジルコリン (P S P C) 、パルミトイ尔斯テアロイルホスファチジルグリセロ - ル (P S P G) 、モノオレオイル - ホスファチジルエタノ - ルアミン (M O P E) 、コレステロ - ル、エルゴステロ - ル、ラノステロ - ル、トコフェロ - ル、脂肪酸のアンモニウム塩、リン脂質のアンモニウム塩、グリセリドのアンモニウム塩、ミリストチルアミン、パルミチルアミン、ラウリルアミン、ステアリルアミン、ジラウリルエチルホスホコリン (D L E P) 、ジミリストイルエチルホスホコリン (D M E P) 、ジパルミトイールエチルホスホコリン (D P E P) およびジステアロイルエチルホスホコリン (D P E P) 、N - (2、3 - ジ - (9 - (Z) - オクタデセニルオキシ) - プロップ (prop) - 1 - イル - N , N , N - トリメチルアンモニウムクロリド (D O T M A) 、1、2 - ビス (オレオイルオキシ) - 3 - (トリメチルアンモニオ) プロパン (D O T A P) 、ホスファチジルグリセロ - ル類 (P G s) 、ホスファチジン酸類 (P A s) 、ホスファチジルイノシト - ル類 (P I s) 、ホスファチジルセリン類 (P S s) 、ジステアロイルホスファチジルグリセロ - ル (D S P G) 、ジミリストイルホスファチジン酸 (D M P A) 、ジパルミトイールホスファチジン酸 (D P P A) 、ジステアロイルホスファチジン酸 (D S P A) 、ジミリストイルホスファチジルイノシト - ル (D M P I) 、ジパルミトイールホスファチジルイノシト - ル (D P P I) 、ジステアロイルホスファチジルセリン (D M P S) 、ジステアロイルホスファチジルセリン (D P P S) 、ジステアロイルホスファチジルセリン (D S P S) 、ならびにその混合物からなる群から選択される。いくつかの態様において、脂質ベ - スの白金製剤中の脂質は、ジパルミトイールホスファチジルコリン (D P P C) などのリン脂質、またはコレステロ - ルなどのステロ - ル、またはその両方である。さらに別の態様において、脂質は、50 ~ 65 mol % のD P P C と 35 ~ 50 mol % コlestero - ルの混合物である。

#### 【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0047

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0047】

#### I I . 脂質

抗悪性腫瘍薬の i p もしくは i v 送達のためのリボソ - ムを作製する際に用いられる脂質は、合成、半合成または天然に存在する脂質ができる、リン脂質、トコフェロ - ル、ステロ - ル、脂肪酸、アルブミンなどのグリコプロテイン、負帯電脂質、陽イオン性脂質を含む。リン脂質としては、卵ホスファチジルコリン (E P C) 、卵ホスファチジルグリセロ - ル (E P G) 、卵ホスファチジルイノシト - ル (E P I) 、卵ホスファチジルセリン (E P S) 、ホスファチジルエタノ - ルアミン (E P E) 、およびホスファチジン酸 (E P A) などの脂質；その大豆対応物 (soya counterpart) である、大豆ホスファチジルコリン (S P C) 、S P G 、S P S 、S P I 、S P E 、およびS P A ；その硬化卵および大豆対応物（例えば、H E P C 、H S P C ）、炭素数 12 ~ 26 の鎖を含有する 2 および 3 のグリセロ - ル位置における脂肪酸のエステル結合およびコリン、グリセロ - ル、イノシト - ル、セリン、エタノ - ルアミンを含むグリセロ - ルの I 位置における異なる頭基 (head group) から構成された他のリン脂質、ならびに対応するホスファチジン酸があげられる。これらの脂肪酸の鎖は、飽和であっても不飽和であってもよく、そのリン脂質は、異なる鎖長および異なる不飽和度の脂肪酸で構成してもよい。特に、製剤の組成物は、D P P C を含むことができる。他の例としては、ジミリストイルホスファチジルコリン (D M P C) およびジミリストイルホスファチジルグリセロ - ル (D M P G) 、ジステアロイルホスファチジルコリン (D P P C) およびジパルミトイールホスファチジルグリセロ - ル (D P P G) 、ジステアロイルホスファチジルコリン (D S P C) 、およびジステアロイルホスファチジルグリセロ - ル (D S P G) 、ジオレイルホスファチジル - エタノ - ルアミン (D O P E) およびパルミトイ尔斯テアロイルホスファチジルコリン (P S P

C ) やパルミトイ尔斯テアロイルホスファチジルグリセロ - ル ( P S P G ) のような混合リン脂質、およびモノオレオイル - ホスファチジルエタノ - ルアミン ( M O P E )のような単一アシル化リン脂質 ( single asylated phospholipids ) を含むことができる。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 5】

前記電気的に中性な複数の脂質が、卵ホスファチジルコリン ( E P C ) 、卵ホスファチジルエタノールアミン ( E P E ) 、大豆ホスファチジルコリン ( S P C ) 、大豆ホスファチジルエタノールアミン ( S P E ) 、硬化卵ホスファチジルコリン ( H E P C ) 、硬化卵ホスファチジルエタノールアミン ( H E P E ) 、硬化大豆ホスファチジルコリン ( H S P C ) 、硬化大豆ホスファチジルエタノールアミン ( H S P E ) 、ジパルミトイールホスファチジルコリン ( D P P C ) 、ジミリストイルホスファチジルコリン ( D M P C ) 、ジステアロイルホスファチジルコリン ( D S P C ) 、ジオレイルホスファチジルエタノールアミン ( D O P E ) 、パルミトイ尔斯テアロイルホスファチジルコリン ( P S P C ) 、モノオレオイルホスファチジルエタノールアミン ( M O P E ) 、コレステロール、エルゴステロール、ラノステロール、トコフェロール、ジラウロイルエチルホスホコリン ( D L E P ) 、ジミリストイルエチルホスホコリン ( D M E P ) 、ジパルミトイールエチルホスホコリン ( D P E P ) 、ジステアロイルエチルホスホコリン ( D S E P ) 、ならびにその混合物からなる群から選択される、請求項 1 に記載の使用。